

新潟県Honda Cars杯 第29回新潟県U-11サッカー大会 大会要項

- 1 **大会趣旨** 新潟県のサッカー少年に技術習得の機会とチーム間の交流の場を提供することにより、選手の個々のレベルアップを図る。
- 2 **主 催** 一般社団法人 新潟県サッカー協会
- 3 **共 催** T e N Y テレビ新潟
- 4 **主 管** 一般社団法人 新潟県サッカー協会第4種委員会
- 5 **特別協賛** 新潟県ホンダカーズ

6 期日・会場（県大会）

期日	内 容	会 場
10/9(土)	<u>予選リーグ</u> 4チーム×6組で総当たりのリーグ戦	新潟聖籠スポーツセンター (人工芝E・Fピッチ)
10/10(日)	<u>順位別トーナメント</u> 予選リーグの順位により、3つに区分 ①決勝トーナメント 8チーム：1位(6)＋2位上位(2) ②フェニックストーナメント 8チーム：2位下位(4)＋3位上位(4) ③フレンドリートーナメント 8チーム：3位下位(2)＋4位(6)	

※1 参加チームは県内4地区から推薦された24チームで、地区別の代表数は次のとおりとする。

(地区別代表数) 上越2、中越8、下越3、新潟10及び前年度優勝枠1（新潟中）

※2 各地区は、原則として2021年9月12日(日)までに代表チームを決定すること。
なお、代表の決定方法は各地区に一任する。

7 参加資格

(1) 団体・チーム

ア 大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体（以下「加盟団体」という。）であること。

イ 加盟団体から参加できるチーム数は1つに限るものとし、参加チームは次の条件を満たすものであること。

(ア) この大会の開催趣旨を尊重し、要項の各規定を遵守することを了解したうえで、エントリー票及びプライバシーポリシー同意書を提出していること。

(イ) 大会当日、チームを掌握指導できる指導者の引率が可能であること。

なお、大会当日の引率指導者はエントリー票に記載された者である必要はない。

(ウ) 大会当日、有資格審判員の帯同が可能であること。

なお、県大会においては3級以上の有資格審判員の帯同が可能であること。

※ 補助審判は主審に事故があるとき主審に代わる必要があることから、今年度から、県4種委員会主管のサッカーに係る県大会におけるチーム帯同審判員は、全員、3級以上の有資格者とした。

ウ 本大会は、「各種大会における合同チームの取扱いについて（令和3年4月1日付け（一社）新潟県サッカー協会第4種委員長通知）」が適用される。

(2) 選手

ア エントリー票の提出時に加盟団体に所属し、(公財)日本サッカー協会に登録している者であること。

なお、登録選手証は大会時は必ず持参するものとし、本部から提示を求められた場合は速やかに提示すること。(登録選手証を持たない者は出場を認めない。)

※ 登録選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものをいう。

イ スポーツ傷害保険に加入し、参加に係る保護者の同意を得た小学校5年生以下の者であること。(11歳以下といった年齢による制限は設けない。)

ウ エントリー票提出後、怪我及び体調不良等で登録選手を変更する場合は、各地区(ブロック)総務委員を通じて大会事務局に届け出ること。

なお、大会当日の変更も認めるが、怪我及び体調不良以外での変更は認めないので注意すること。(その場合、変更後のエントリー票を持参すること。)

エ エントリー票の提出後、背番号の変更は認めない。

オ 上記ウにより新たに登録される選手は、当初のエントリー票の提出時に加盟団体に所属している者に限る。ただし、新たに(公財)日本サッカー協会に登録した者及び県外からの転校に伴う移籍者はこの限りでない。

なお、新たに登録する選手の背番号は、上記エの規定により、使用されていないであること。

カ 上記ウ、エ及びオの規定に関わらず、別に定めるエントリー票の提出期限内であれば、登録選手及び背番号の変更を認める。

8 参加申込方法

別に定める。

9 競技規則

(公財)日本サッカー協会のサッカー競技規則及び8人制サッカー競技規則による。

ただし、以下の項目については下記のとおり本大会の規定を定める。

(1) 試合時間

30分(前・後半15分)とし、インターバルは5分とする。

(2) フィールドの大きさ

原則として、タッチラインは68m、ゴールラインは50mとする。

(3) フィールドのマーク等

ア ゴールエリア

ゴールポストの内側から水平に4m、ゴールラインの外側から垂直に4m

イ ペナルティエリア

ゴールポストの内側から水平に12m、ゴールラインの外側から垂直に12m

ウ ペナルティキックマーク

ゴールの中心のライン外側から垂直に8m

エ ペナルティアーク

ペナルティキックマークを中心にペナルティエリアの外に7mの弧

オ センターサークル

ハーフラインの中心から半径7mの円

カ コーナーエリア

ライン外側から半径1mの四分円

キ 任意のマーク

コーナーから7m内側にゴールラインの外に40cmの線を引く

ク 交代ゾーン

ハーフウェイラインを挟んで両サイドに3mずつのところに、タッチラインの外に

- 30cmの線を引く
- (4) ゴールの大きさ
横 5 m、高さ 2.15m
- (5) ボール
4 号球を使用する。(県大会においては大会本部で用意する予定)
- (6) 競技者の数
登録選手は18人以内とする。
なお、ベンチに入るのは、選手は18人以内(交替選手 8 人を含む)、指導者は 2 人以上 3 人以下の計 21 人以内とする。
- (7) 選手の用具
「選手の用具に関する運用緩和について(2020年 3 月 18 日 公益財団法人日本サッカー協会事務総長通知)」により、次のとおり定める。
ア 本大会に登録した正・副 2 組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
イ 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
ウ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
エ 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
オ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
カ アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
キ アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) 警告等による出場停止
ア 本大会期間中に警告を累積して 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
イ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会決定する。
なお、退場を命じられた競技者のチームはフィールドでプレーする競技者を補充することができるが、その間は試合を停止する。
ウ 地区大会を行う場合、そこでの警告は県大会に持ち越さない。

10 県大会の実施方法等

- (1) 競技方法
ア 大会 1 日目に予選リーグ、2 日目に順位別トーナメントを行う。
イ 予選リーグ
(ア) 24 チームを 4 チームごとの 6 組に分けて、総当たりのリーグ戦を行う。
なお、組合せはあらかじめ大会本部で決定する。
(イ) 順位は、勝点(勝ち 3、分け 1、負け 0)、得失点差、総得点、当該チームの勝敗の順で決定するものとし、それでも決しない場合は PK 方式で決する。
ウ 順位別トーナメント
(ア) 各トーナメントのチーム振り分け
① 決勝トーナメントは、予選リーグの各組の 1 位(6 チーム)及び 2 位のうち成績上位 2 チームの計 8 チームにより行う。(当該成績は上記の予選リーグにおける順位決定方法に準ずる。以下の他トーナメントも同じ。)
② フェニックストーナメントは、予選リーグの各組の 2 位のうち成績下位 4 チーム及び 3 位のうち成績上位 4 チームの計 8 チームにより行う。

- ③ フレンドリートーナメントは、予選リーグの各組の3位のうち成績下位2チーム及び4位（6チーム）の計8チームにより行う。
- (イ) 各トーナメント内での組合せは、予選リーグ終了後にそれぞれ抽選により決定する。
- (ウ) 30分又は24分で勝敗が決しない場合は、P K方式で勝者を決定する。
ただし、決勝トーナメントの決勝においては、10分（5分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合はP K方式で勝者を決定する。
- (2) 試合時間
30分（前・後半15分）とし、インターバルは5分とする。
ただし、フレンドリートーナメントは24分（前・後半12分）とし、インターバルは5分とする。
- (3) 警告等による出場停止
ア 上記8(8)ア及びイの規定を準用する。
イ 上記アの規定は、予選リーグ並びに決勝トーナメントの準々決勝、準決勝、決勝及び3位決定戦で適用する。
- (4) 審判
ア 1人の主審と補助審判による。
イ 審判はチーム帯同の審判員で行う。ただし、決勝トーナメントの準決勝、決勝及び3位決定戦は大会本部において行う。
ウ 審判員は3級以上の有資格者とする。（フェニックス及びフレンドリートーナメントを含む。）
エ 審判員は、必ず審判服（シャツ、ショーツ及びソックス）及びワッペンを着用すること。
- (5) 表彰
ア 優勝、準優勝及び3位のチーム並びにフェニックス及びフレンドリートーナメントの1位のチームを表彰する。
イ 優勝及び準優勝のチームは、J A全農杯全国小学生選抜サッカーIN北信越に新潟県の代表として推薦する。（特別の理由がない限り、出場を辞退することは認めない。）
（参考）J A全農杯 全国小学生選抜サッカーIN北信越
・期日 2022年3月12日（土）、13日（日）
・場所 富山県滑川市
※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって中止となる場合がある。
- (6) 参加料
12,000円（県大会1日目に大会本部に納入すること。）

11 その他

- (1) 大会中の怪我及び体調不良については、チームで対応すること。
- (2) 指定した駐車場以外での駐車は行わないこと。
- (3) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (4) 応援は指定された場所で、子供の励みになるようチーム内で努めること。
- (5) 大会事務局への問い合わせは、各地区（ブロック）の総務委員を通じて行うこと。
- (6) 別に定める感染予防対策を徹底すること。
- (7) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、大会が変更や中止となる可能性がある。